

				科目コード	412
科目名	臨床血液学 (Clinical Hematology)			開講学科	臨床検査学科
選択区分	必修	単位数 (時間)	2 単位 (30時間)	履修時期	2 年次後期
担当教員	山岡 源治、羽藤 高明*			科目区分	専門科目
授業概要	血液疾患の臨床的特徴とその診断、治療、経過と予後について解説し、血液疾患における血球計数、形態、血栓止血、遺伝子検査の結果の評価について解説する。(オムニバス方式) (山岡准教授) 授業内容に記載した血液疾患の臨床的特徴とその検査データの特徴を解説する。 (羽藤非常勤講師) 血液疾患の診断と最新の治療について臨床医の立場から教授する。				
授業目標	1 血液疾患における赤血球系・白血球系・血小板系細胞の形態学的特徴および変化を説明できる。 2 貧血の分類とその疾患の特徴を理解し、病態について説明できる。 3 白血病など造血器腫瘍の診断に用いられているFAB分類、WHO分類の概略を説明できる。 4 凝固・線溶系検査の基礎を理解し、疾患のデータを読むことができる。				

授業内容

回	項目	内 容	担当者
1	赤血球系疾患 (1)	赤血球系の基準範囲、赤血球形態の異常	山岡源治
2	赤血球系疾患 (2)	小球性低色素性貧血 (鉄欠乏性貧血、慢性炎症性疾患、鉄芽球性貧血)	
3	赤血球系疾患 (3)	正球性正色素性貧血：造血幹細胞・前駆細胞の異常 (再生不良性貧血、赤芽球癆、骨髄置換性病変による貧血)	
4	赤血球系疾患 (4)	正球性正色素性貧血：赤血球の破壊亢進による貧血 (遺伝性球状赤血球症、橢円赤血球症、先天性酵素異常症等)	
5	赤血球系疾患 (5)	正球性正色素性貧血：赤血球の破壊亢進による貧血 (異常ヘモグロビン症、PNH、自己免疫性溶血性貧血)、サラセミア	
6	赤血球系疾患 (6)	大球性正色素性貧血 (巨赤芽球性貧血-ビタミン B12 欠乏、葉酸欠乏-)、多血症	
7	白血球系疾患 (1)	白血球の基準値、白血球の形態異常、白血球機能異常症	
8	白血球系疾患 (2)	白血球増加症、白血球減少症、リンパ球の異常	
9	造血臓器の疾患 (1)	骨髄増殖性疾患 (慢性白血病、特殊な白血病)	
10	造血臓器の疾患 (2)	白血病 (急性白血病と FAB 分類、WHO 分類)	
11	造血臓器の疾患 (3) M蛋白血症	骨髄異形成症候群 (FAB 分類、WHO 分類) 多発性骨髄腫、原発性マクログロブリン血症	
12	出血性素因 (1)	血小板の異常による出血性素因	
13	出血性素因 (2) 血栓性素因	凝固・線溶因子の異常、血管の異常 血栓性素因	
14~15	血液内科の診療	血液内科最新の治療 (臨床現場での最新の治療法など)	羽藤高明
成績評価方法	定期試験 (配分：70%) と小テスト (配分：30%、山岡担当分 26%、羽藤担当分 4%) にて評価する。		
教科書	奈良信雄・小山高俊 著「最新臨床検査学講座 血液検査学」(医歯薬出版)		
参考図書等	JAMT 技術教本シリーズ「血液検査 技術教本」(丸善出版) 日本臨床衛生検査技師会血液検査研究班「新血液細胞アトラス」 土屋達行ほか「病気がみえる vol. 5 血液」(メディックメディア)		
備考	教科書に関連した資料を配付する。 毎回授業開始時に小テストを実施するので、前回講義分に関して復習しておくこと。		